

# **「札証IR」 個人投資家向け会社説明会**

株式会社 **アインホールディングス**  
**2023年6月30日**

# 決算概要

---

# 連結P/L

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けたものの、新規出店及び既存店の伸長により、売上高は前期比113.4%、計画比100.2%となった。経常利益は、前期比106.4%、計画比94.6%となった。

(単位：百万円)	22/4期 実績	23/4期 修正計画	23/4期 実績	前期 増減額	前期比 (%)	計画比 (%)
売上高	316,247	358,000	358,742	42,495	113.4	100.2
売上総利益	49,971	54,870	53,698	3,727	107.5	97.9
売上比 (%)	15.8	15.3	15.0			
販売管理費	34,832	37,690	37,694	2,862	108.2	100.0
売上比 (%)	11.0	10.5	10.5			
営業利益	15,139	17,180	16,004	865	105.7	93.2
売上比 (%)	4.8	4.8	4.5			
経常利益	16,041	18,030	17,064	1,023	106.4	94.6
売上比 (%)	5.1	5.0	4.8			
親会社株主に帰属 する当期純利益	7,092	9,000	9,234	2,142	130.2	102.6
売上比 (%)	2.2	2.5	2.6			
1株当たり 当期純利益 (円)	201.47	256.20	262.87	61.40	130.5	102.6

▶ 単位未満切り捨て

# フォーマシー事業 連結

売上高はM&Aを含む新規出店及び前期出店の寄与により、前期比113.6%、計画比100.0%となった。セグメント利益は前期比96.2%、計画比94.6%となった。

(単位：百万円)	22/4期 実績	23/4期 修正計画	23/4期 実績	前期 増減額	前期比 (%)	計画比 (%)
売上高	283,111	321,560	321,577	38,466	113.6	100.0
売上総利益	38,194	41,350	39,779	1,585	104.1	96.2
売上比 (%)	13.5	12.9	12.4			
販売管理費	13,875	16,620	16,559	2,684	119.3	99.6
売上比 (%)	4.9	5.2	5.1			
営業利益	24,319	24,730	23,220	▲1,099	95.5	93.9
売上比 (%)	8.6	7.7	7.2			
セグメント利益	25,082	25,520	24,135	▲947	96.2	94.6
売上比 (%)	8.9	7.9	7.5			
店舗数	1,099	1,210	1,209	110	110.0	99.9

▶ 単位未満切り捨て

# リテール事業 連結

新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けたものの、既存店の回復及び前期出店の売上高が堅調に推移し、売上高は前期比124.9%、計画比103.1%となった。セグメント利益はコスト適正化施策の奏功により、前期を2,978百万円上回り、計画比138.0%となった。

(単位：百万円)	22/4期 実績	23/4期 修正計画	23/4期 実績	前期 増減額	前期比 (%)	計画比 (%)
売上高	20,558	24,920	25,685	5,127	124.9	103.1
売上総利益	7,030	9,410	9,694	2,664	137.9	103.0
売上比 (%)	34.2	37.8	37.7			
販売管理費	8,858	8,570	8,521	▲337	96.2	99.4
売上比 (%)	43.1	34.4	33.2			
営業利益	▲1,827	840	1,172	2,999	-	139.5
売上比 (%)	-	3.4	4.6			
セグメント利益	▲1,764	880	1,214	2,978	-	138.0
売上比 (%)	-	3.5	4.7			
店舗数	78	78	78	-	100.0	100.0

▶ 単位未満切り捨て

# 連結B/S

ネットキャッシュは37,804百万円、自己資本比率は54.6%と、健全な財務体質を維持している。

22/4期末  
(単位：百万円)

資産の部		負債・純資産の部	
流動資産	100,765	流動負債	81,805
現預金	59,729	短期借入金	2,643
固定資産	111,696	固定負債	11,645
のれん	36,352	長期借入金	5,815
繰延資産	-	純資産計	119,010
資産合計	212,461	負債・純資産合計	212,461
ネットキャッシュ			51,030
自己資本比率 (%)			56.0

23/4期末  
(単位：百万円)

資産の部		負債・純資産の部	
流動資産	98,305	流動負債	92,986
現預金	46,796	短期借入金	3,670
固定資産	133,444	固定負債	12,218
のれん	46,443	長期借入金	5,021
繰延資産	-	純資産計	126,546
資産合計	231,750	負債・純資産合計	231,750
ネットキャッシュ			37,804
自己資本比率 (%)			54.6

▶ 単位未満切り捨て

▶ ネットキャッシュ = 現預金 - 有利子負債

# 資産の部

現金及び預金が減少した一方、棚卸資産及びのれんが増加したことにより、総資産は22/4期末より19,289百万円増加した。

(単位：百万円)	21/4期末	22/4期末	23/4期末	増減額
現金及び預金	55,271	59,729	46,796	▲12,933
受取手形及び売掛金	13,475	10,110	13,249	3,139
棚卸資産	14,285	14,790	21,586	6,796
<b>流動資産合計</b>	<b>96,398</b>	<b>100,765</b>	<b>98,305</b>	<b>▲2,460</b>
建物及び構築物	16,270	17,512	21,407	3,895
土地	10,390	8,581	10,602	2,021
<b>有形固定資産合計</b>	<b>30,229</b>	<b>30,636</b>	<b>39,459</b>	<b>8,823</b>
のれん	39,057	36,352	46,443	10,091
<b>無形固定資産合計</b>	<b>42,666</b>	<b>41,219</b>	<b>52,343</b>	<b>11,124</b>
投資有価証券	2,697	2,503	2,720	217
繰延税金資産	4,415	5,319	5,990	671
敷金及び保証金	20,319	22,785	24,507	1,722
<b>投資その他の資産合計</b>	<b>34,368</b>	<b>39,840</b>	<b>41,641</b>	<b>1,801</b>
<b>固定資産合計</b>	<b>107,264</b>	<b>111,696</b>	<b>133,444</b>	<b>21,748</b>
<b>繰延資産計</b>	-	-	-	-
<b>資産合計</b>	<b>203,662</b>	<b>212,461</b>	<b>231,750</b>	<b>19,289</b>

▶ 単位未満切り捨て ▶ 投資総額（有形及び無形固定資産＋敷金・保証金）は14,756百万円

▶ 増減額：22/4期末・23/4期末比較

## 負債・純資産の部

M&Aを含む新規出店により買掛金は7,942百万円増加、短期及び長期借入金は233百万円増加した。

(単位：百万円)	21/4期末	22/4期末	23/4期末	増減額
買掛金	46,758	50,756	58,698	7,942
短期借入金	3,670	2,643	3,670	1,027
<b>流動負債合計</b>	<b>74,160</b>	<b>81,805</b>	<b>92,986</b>	<b>11,181</b>
長期借入金	8,297	5,815	5,021	▲794
<b>固定負債合計</b>	<b>13,664</b>	<b>11,645</b>	<b>12,218</b>	<b>573</b>
<b>負債合計</b>	<b>87,825</b>	<b>93,450</b>	<b>105,204</b>	<b>11,754</b>
資本金	21,894	21,894	21,894	-
資本剰余金	20,500	20,500	20,504	4
利益剰余金	73,506	78,661	85,963	7,302
<b>株主資本合計</b>	<b>115,899</b>	<b>119,038</b>	<b>126,362</b>	<b>7,324</b>
<b>純資産合計</b>	<b>115,837</b>	<b>119,010</b>	<b>126,546</b>	<b>7,536</b>
<b>負債純資産合計</b>	<b>203,662</b>	<b>212,461</b>	<b>231,750</b>	<b>19,289</b>

▶ 単位未満切り捨て

▶ 増減額：22/4期末・23/4期末比較



# 連結CF

大型M&Aにより投資キャッシュフローの減少幅が22,292百万円に拡大したことで、現金及び現金同等物期末残高は前期より13,253百万円減少したが、潤沢なキャッシュを維持している。

(単位：百万円)	22/4期	23/4期	増減額
<b>営業キャッシュフロー</b>	<b>26,156</b>	<b>20,267</b>	<b>▲5,889</b>
税金等調整前当期利益	13,125	15,882	2,757
減価償却費	4,792	5,529	737
のれん償却額	4,133	4,310	177
売上債権増減額（▲は増加）	4,111	795	▲3,316
棚卸資産増減額（▲は増加）	▲171	▲4,948	▲4,777
未収入金増減額（▲は増加）	▲2,376	1,007	3,383
仕入債務増減額（▲は減少）	3,235	3,013	▲222
<b>投資キャッシュフロー</b>	<b>▲13,943</b>	<b>▲22,292</b>	<b>▲8,349</b>
有形・無形固定資産取得による支出	▲8,416	▲12,155	▲3,739
子会社株式取得による支出	▲2,322	▲14,614	▲12,292
<b>財務キャッシュフロー</b>	<b>▲7,753</b>	<b>▲11,237</b>	<b>▲3,484</b>
現金及び現金同等物増減額	4,460	▲13,262	▲17,722
<b>現金及び現金同等物期末残高</b>	<b>59,470</b>	<b>46,217</b>	<b>▲13,253</b>

▶ 単位未満切り捨て

# 事業価値分析

	21/4期	22/4期	23/4期	増減
自己資本比率 (%)	56.8	56.0	54.6	▲1.4
時価ベースの自己資本比率 (%)	105.6	96.6	85.5	▲11.1
株価収益率 (倍) PER	32.11	28.99	21.46	▲7.53
1株当たり当期純利益 (円) EPS	189.04	201.47	262.87	61.40
株価純資産倍率 (倍) PBR	1.86	1.74	1.58	▲0.16
1株当たり純資産 (円) BPS	3,267.49	3,385.51	3,599.47	213.96
総資産利益率 (%) ROA	3.4	3.4	4.2	0.8
株主資本利益率 (%) ROE	5.9	6.0	7.5	1.5
EBITDA (百万円)	19,612	24,065	25,843	1,778
EV/EBITDA倍率 (倍)	8.80	6.54	6.34	▲0.20
ネットD/Eレシオ (倍)	▲0.37	▲0.43	▲0.30	0.13
ネットキャッシュ (百万円)	43,303	51,030	37,804	▲13,226
株主価値 (百万円)	215,710	208,305	201,720	▲6,585
時価総額 (百万円)	215,043	205,143	198,133	▲7,010

- ▶ 単位未満切り捨て ▶ 増減: 22/4期・23/4期比較
- ▶ ネットD/Eレシオ = 純有利子負債 (有利子負債 - 現金及び預金) / 株主資本
- ▶ ネットキャッシュ = 現金及び預金 - 有利子負債
- ▶ 株主価値 = EV (時価総額 + 有利子負債 - 余剰現金) - 純有利子負債
- ▶ 時価総額: 自己株式を除く
- ▶ 時価総額算出株価: 21/4期末6,070円 (21/4月末) 22/4期末5,840円 (22/4月末) 23/4期末5,640円 (23/4月末)

## 24/4期 計画 (連結)

24/4期はファーマシー事業50店舗、リテール事業12店舗の新規出店により、売上高は前期比104.5%、物価高騰、DX投資及び人的資本経営推進のコスト増により、経常利益は前期比95.5%を見込む。

(単位：百万円)	22/4期 実績	23/4期 実績	24/4期 計画	前期 増減額	前期比 (%)
売上高	316,247	358,742	375,000	16,258	104.5
売上総利益	49,971	53,698	55,413	1,715	103.2
売上比 (%)	15.8	15.0	14.8		
販売管理費	34,832	37,694	39,750	2,056	105.5
売上比 (%)	11.0	10.5	10.6		
営業利益	15,139	16,004	15,663	▲341	97.9
売上比 (%)	4.8	4.5	4.2		
経常利益	16,041	17,064	16,302	▲762	95.5
売上比 (%)	5.1	4.8	4.3		
親会社株主に帰属 する当期純利益	7,092	9,234	8,250	▲984	89.3
売上比 (%)	2.2	2.6	2.2		
1株当たり 当期純利益 (円)	201.47	262.87	234.84	▲28.03	89.3
年間配当金 (円)	55.00	60.00	60.00	-	100.0

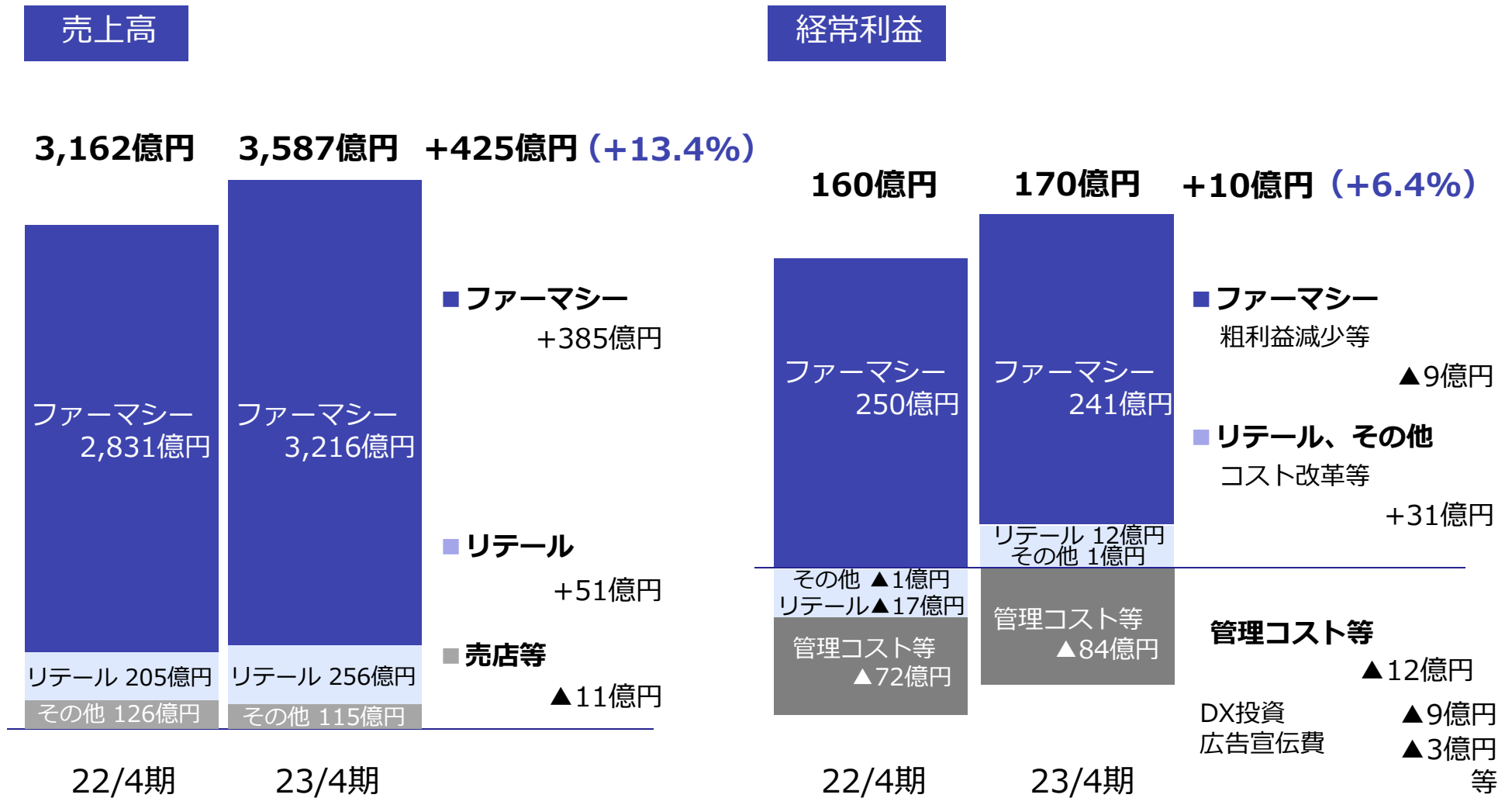
▶ 単位未満切り捨て

# Review

---

# 連結比較

ファーマシー事業及びリテール事業の売上高の伸長等により、経常利益は10億円の増益となった。



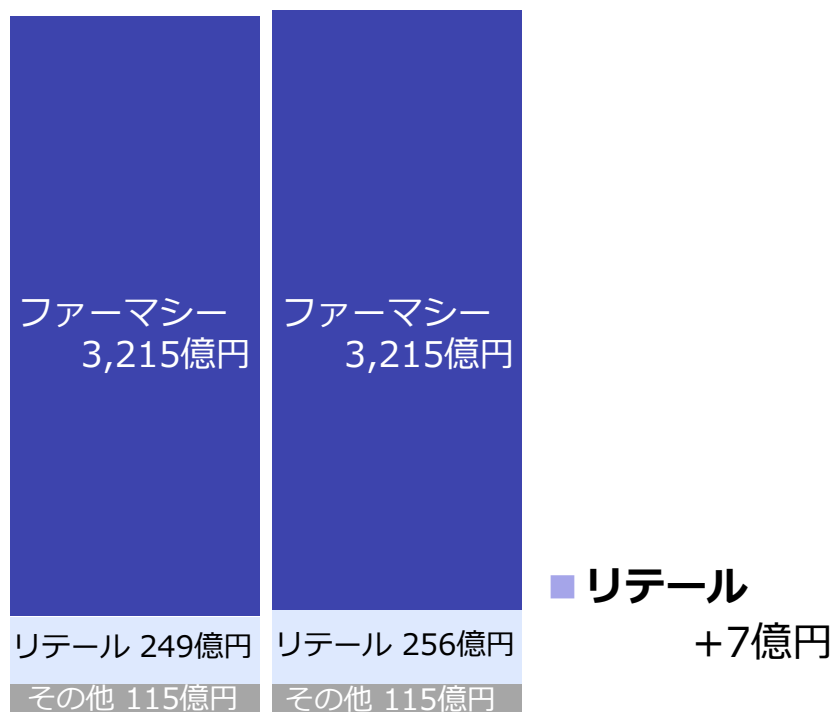
▶利益に対して減少：▲表記

# 修正計画 比較

ファーマシー事業の粗利益減少等により、売上高は+7億円、経常利益は▲10億円となった。

## 売上高

3,580億円    3,587億円    +7億円 (+0.2%)

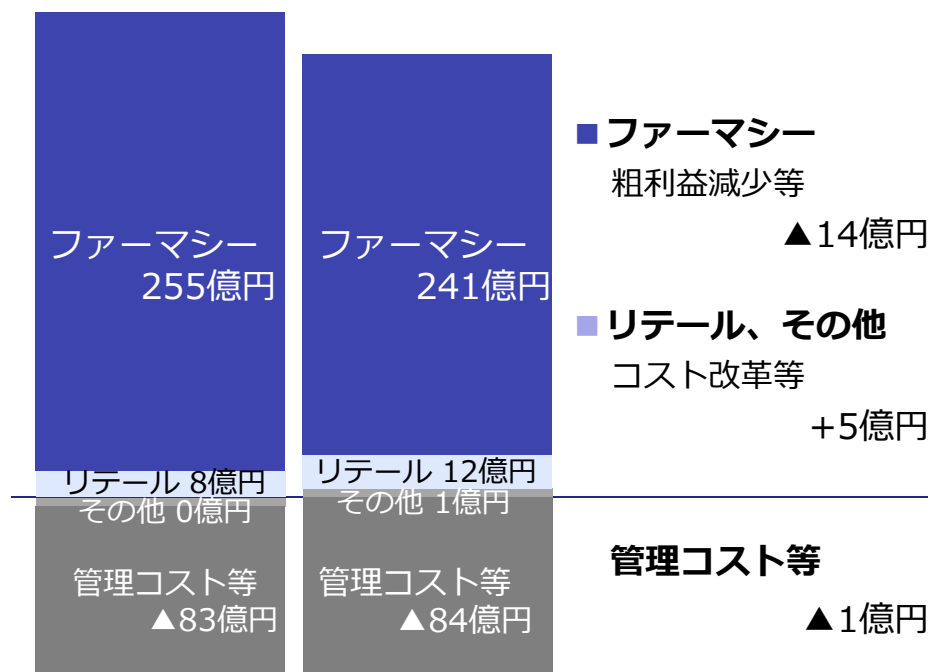


23/4期  
計画

23/4期

## 経常利益

180億円    170億円    ▲10億円 (▲5.4%)



23/4期  
計画

23/4期

▶ 利益に対して減少：▲表記

# Strategy

---

# Strategy

## トップラインの拡大

- ファーマシー事業 **50店舗**出店（オーガニック30店舗 M&A20店舗）
- リテール事業 **12店舗**出店

## 人材採用 育成

- **新卒薬剤師650人、医療事務400人**を採用
- **フィールドマネジャー（FM）、医事スーパーバイザー（SV）の定着**
- 人材育成

## 経営基盤の強化

- DXの推進及び公式アプリ等による顧客サービスの向上
- サステナビリティ経営の推進

## アインズ&トルペの拡大

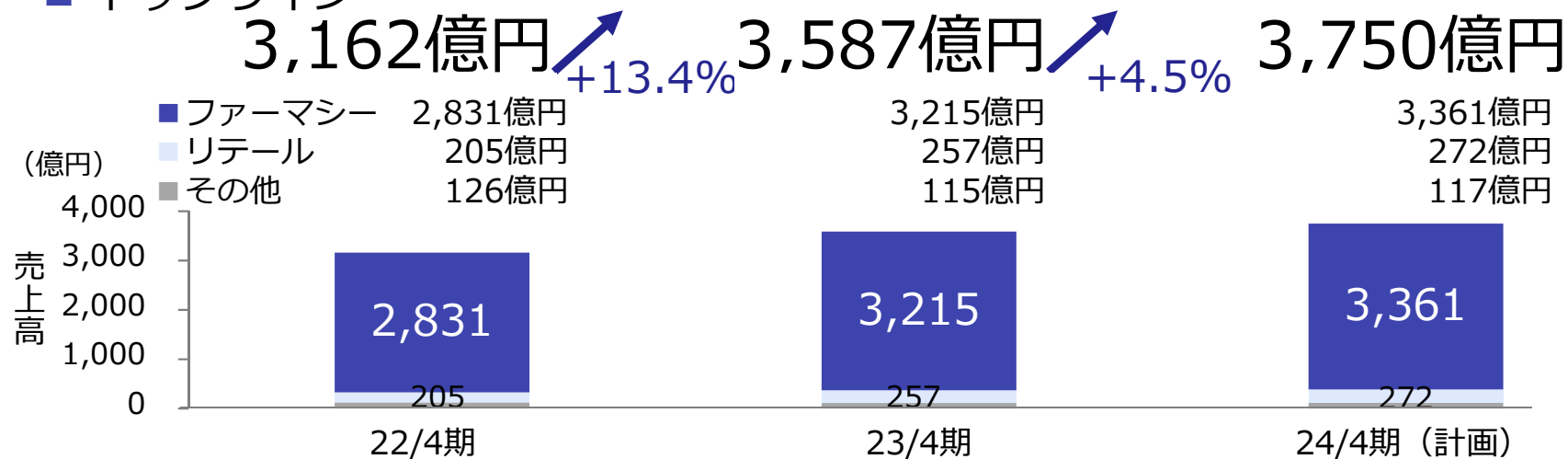
- 好条件好立地への出店と**中長期の出店戦略**



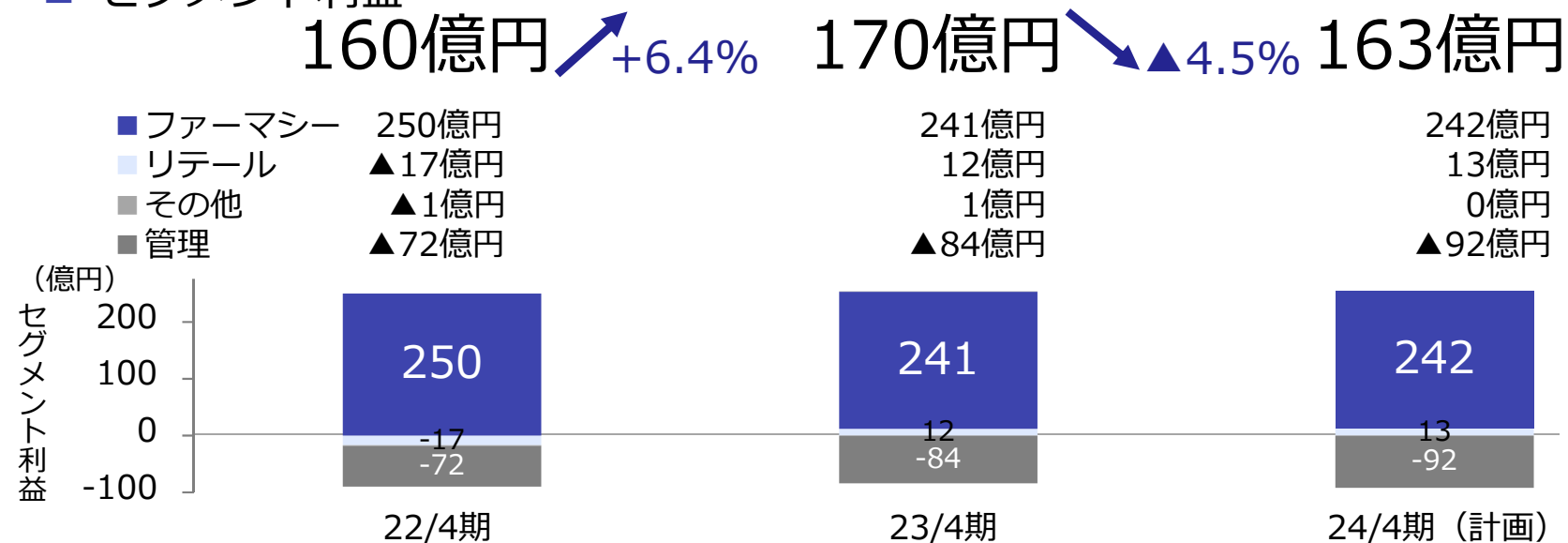
# トップラインの拡大

- ファーマシー事業 **50店舗**出店（オーガニック30店舗 M&A20店舗）
- リテール事業 **12店舗**出店

## ■ トップライン



## ■ セグメント利益



# トップラインの拡大

- ファーマシー事業 **50店舗**出店 (オーガニック30店舗 M&A20店舗)
- リテール事業 **12店舗**出店

23/4期実績

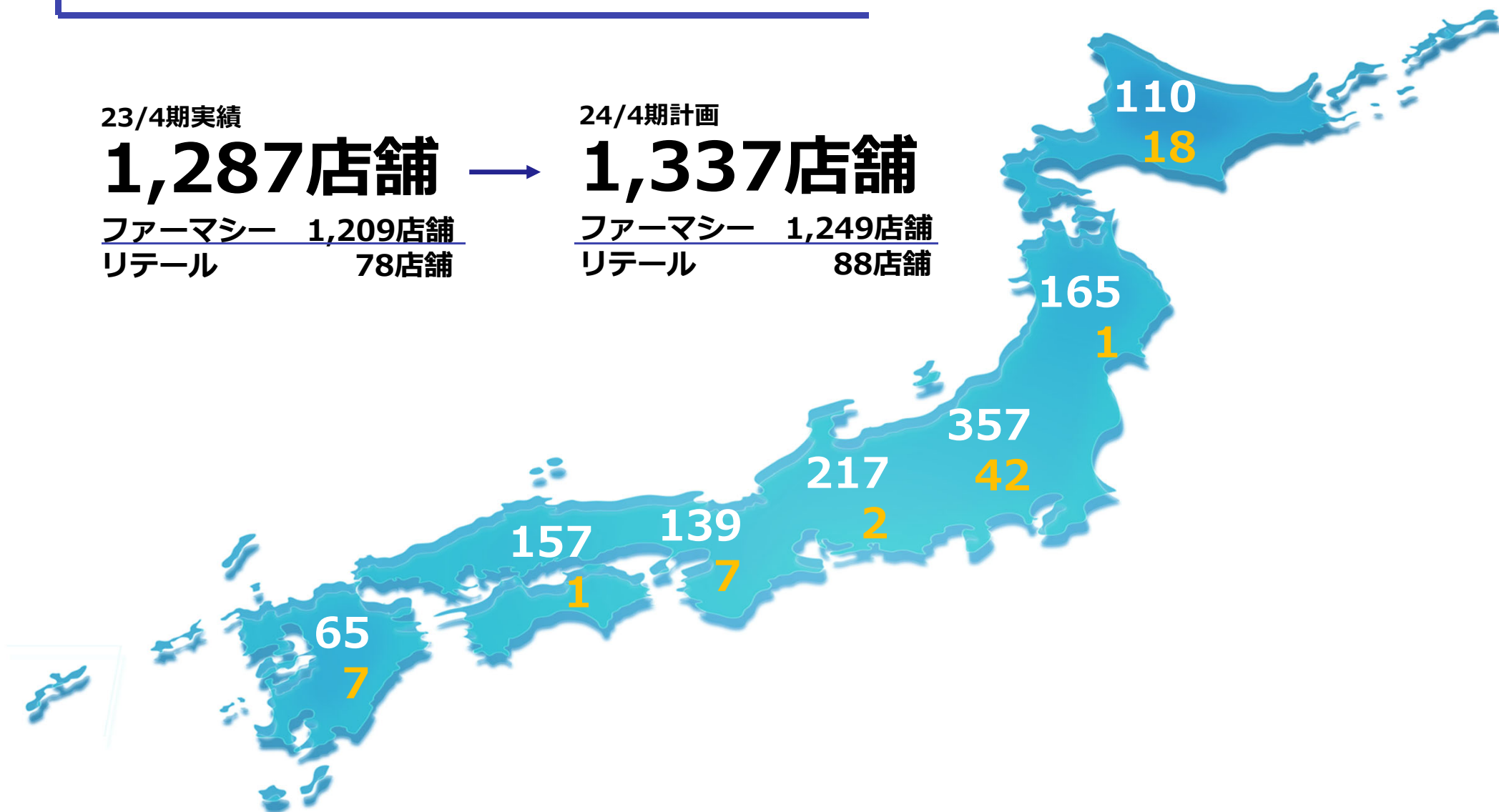
**1,287店舗** →

ファーマシー 1,209店舗  
リテール 78店舗

24/4期計画

**1,337店舗**

ファーマシー 1,249店舗  
リテール 88店舗



□:ファーマシー ■:リテール

# トップラインの拡大

- ファーマシー事業 **50店舗**出店（オーガニック30店舗 M&A20店舗）
- リテール事業 **12店舗**出店

## ■ 実績及び計画

		23/4期		24/4期
		修正計画	実績	計画
出店	ファーマシー	<b>141</b>	<b>141</b>	<b>50</b>
	うちオーガニック	27	27	30
	M&A	114	114	20
	リテール	<b>8</b>	<b>8</b>	<b>12</b>
<b>合計</b>		<b>149</b>	<b>149</b>	<b>62</b>
閉店	ファーマシー	30	31	10
	リテール	8	8	2
	<b>合計</b>	<b>38</b>	<b>39</b>	<b>12</b>

## ■ ファーマシー出退店推移

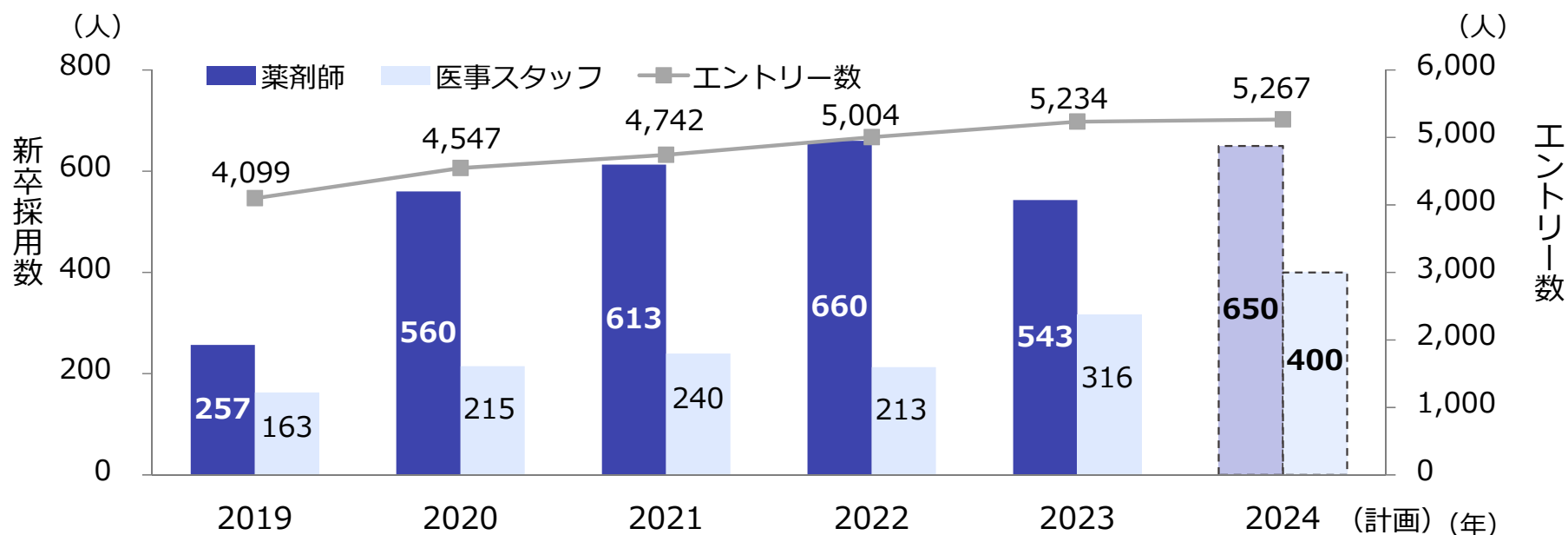
	17/4期	18/4期	19/4期	20/4期	21/4期	22/4期	23/4期
オーガニック	27	25	23	14	15	25	27
M&A	182	11	134	6	14	24	114
EV/EBITDA倍率	5.50	3.96	4.88	3.71	3.74	4.13	6.55
閉店	24	73	54	64	52	15	31
うち譲渡	2	32	30	42	34	5	7
店舗数	1,066	1,029	1,132	1,088	1,065	1,099	1,209

▶ EV/EBITDA倍率=EV（M&A：買収価格）/EBITDA（営業利益+減価償却費）

## 人材採用 育成

- 新卒薬剤師650人、医療事務400人を採用
- フィールドマネジャー（FM）、医事スーパーバイザー（SV）の定着
- 人材育成

23/4月は543人の新卒薬剤師が入社した。24/4月の新卒薬剤師の採用人数は約650人を計画している。23/4月末時点では、従業員数14,147人、うち薬剤師6,331人となっている。



# 経営基盤の強化

- DXの推進及び公式アプリ等による顧客サービスの向上
- サステナビリティ経営の推進

人々の健康や美に貢献する事業を通じ、グループ・ステートメントでもある「お客さまの元気と笑顔」を実現し続けるため、良識と倫理観を持った企業活動を行ってきた。これからも、お客さまをはじめ多様なステークホルダーの皆さまのことを考え、自ら変化し行動することで、企業の持続的な成長と、社会・環境・経済価値を創出し、サステナビリティ経営を実現する。

## 1. 地域医療への貢献

「地域全体で治し、支える」  
医療に貢献する薬局となる



## 2. 美しさと健やかさの提供

現代社会において、毎日を楽しむ  
ための美しさと健やかさを提供する



## 3. 安全・安心と信頼

日々の業務を通じて、安全・安心  
と信頼を届ける

前文「すべての人々の人権の実現」



## 5. 健全な経営基盤

健全な経営基盤を強化する

前文「すべての人々の人権の実現」



## 4. 環境保護・負荷低減

環境保護及び負荷低減へ貢献する



## 6. 地域社会・取引先との連携

地域コミュニティ及びサプライチェーン  
とともに、健康な社会づくりとサステナ  
ビリティ活動を推進する



## 経営基盤の強化

- DXの推進及び公式アプリ等による顧客サービスの向上
- サステナビリティ経営の推進

社内にて部署・役職を横断したサステナビリティ委員会を設置し、約30のプロジェクトチームが各マテリアリティへの取り組みを推進している。

1.地域医療への貢献



### BCM（事業継続マネジメント）

巨大地震を想定した「避難モデル」を策定し、全薬局にて避難訓練を実施。患者さまと社員の安全を守り、医療サービスを継続して提供できる体制を構築する。



6.地域社会・取引先との連携



### CSR調達

2022年9月「アイングループCSR調達方針」を制定。お取引先様説明会の開催等周知を進めるとともに、人権や労働、環境配慮等課題に共に取り組んでいる。



5.健全な経営基盤



### 新人事制度

企業理念（新・アイン宣言）を軸とした、社員の自律と成長と多様な人材活躍をサポートする新人事制度を制定。24/4期より運用を開始。



5.健全な経営基盤



### 健康経営

2023年3月、健康経営に取り組む優れた法人として、日本健康会議による「健康経営優良法人2023」に認定された。



# アインズ&トルペの拡大

■ 好条件好立地への出店と中長期の出店戦略

23/4期出店実績

# 8 店舗



神戸元町店  
(22/6月オープン)



セレオ国分寺店  
(23/3月オープン)



二子玉川ライズS.C.店  
(22/10月オープン)



北海道ボールパーク店  
(23/3月オープン)



札幌ステラプレイス店  
(22/10月オープン)



# アインズ&トルペの拡大

- 好条件好立地への出店と中長期の出店戦略

24/4期出店計画

# 12 店舗



東京都  
(24/2月オープン予定)



神奈川県  
(23/9月オープン予定)



ココリア多摩センター店  
(23/6月オープン予定)



(仮) COCONO SUSUKINO  
(23/12月オープン予定)



# 24/4期 ファーマシー事業

ファーマシー事業はM&Aを含む50店舗の新規出店と10店舗の閉店により、売上高は前期比104.5%、セグメント利益は前期比100.6%を見込む。

(単位：百万円)	22/4期 実績	23/4期 実績	24/4期 計画	前期 増減額	前期比 (%)
売上高	283,111	321,577	336,093	14,516	104.5
売上総利益	38,194	39,779	40,713	934	102.3
売上比 (%)	13.5	12.4	12.1		
販売管理費	13,875	16,559	17,080	521	103.1
売上比 (%)	4.9	5.1	5.1		
営業利益	24,319	23,220	23,633	413	101.8
売上比 (%)	8.6	7.2	7.0		
セグメント利益	25,082	24,135	24,283	148	100.6
売上比 (%)	8.9	7.5	7.2		
店舗数	1,099	1,209	1,249	40	103.3

▶ 単位未満切り捨て

▶ セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っている

# 24/4期 リテール事業

リテール事業は12店舗の新規出店と2店舗の閉店により売上高は前期比106.1%、セグメント利益は前期比112.9%を見込む。

(単位：百万円)	22/4期 実績	23/4期 実績	24/4期 計画	前期 増減額	前期比 (%)
売上高	20,558	25,685	27,263	1,578	106.1
売上総利益	7,030	9,694	10,405	711	107.3
売上比 (%)	34.2	37.7	38.2		
販売管理費	8,858	8,521	9,035	514	106.0
売上比 (%)	43.1	33.2	33.1		
営業利益	▲1,827	1,172	1,370	198	116.9
売上比 (%)	-	4.6	5.0		
セグメント利益	▲1,764	1,214	1,370	156	112.9
売上比 (%)	-	4.7	5.0		
店舗数	78	78	88	10	112.8

- ▶ 単位未満切り捨て
- ▶ セグメント利益は、連結損益計算書の経常利益と調整を行っている

## 24/4期 計画 (連結)

24/4期はファーマシー事業50店舗、リテール事業12店舗の新規出店により、売上高は前期比104.5%、物価高騰、DX投資及び人的資本経営推進のコスト増により、経常利益は前期比95.5%を見込む。

(単位：百万円)	22/4期 実績	23/4期 実績	24/4期 計画	前期 増減額	前期比 (%)
売上高	316,247	358,742	375,000	16,258	104.5
売上総利益	49,971	53,698	55,413	1,715	103.2
売上比 (%)	15.8	15.0	14.8		
販売管理費	34,832	37,694	39,750	2,056	105.5
売上比 (%)	11.0	10.5	10.6		
営業利益	15,139	16,004	15,663	▲341	97.9
売上比 (%)	4.8	4.5	4.2		
経常利益	16,041	17,064	16,302	▲762	95.5
売上比 (%)	5.1	4.8	4.3		
親会社株主に帰属 する当期純利益	7,092	9,234	8,250	▲984	89.3
売上比 (%)	2.2	2.6	2.2		
1株当たり 当期純利益 (円)	201.47	262.87	234.84	▲28.03	89.3
年間配当金 (円)	55.00	60.00	60.00	-	100.0

▶ 単位未満切り捨て

**本件に係る照会先**

**株式会社インホールディングス  
経営企画室**

**TEL011-814-0010**

**FAX011-814-5550**

**<https://www.ainj.co.jp/>**

事前に株式会社インホールディングスの許可を書面で得ることなく、本資料を転写・複製し、又は第三者に配布することを禁止いたします。本資料は、情報の提供のみを目的として作成されたものであり、特定の証券の売買を勧誘するものではありません。本資料に記載された事項の全部または一部は、予告なく修正・変更されることがあります。本資料には、将来の業績に関する記述が含まれておりますが、これらの記述は将来の業績を保証するものではなく、経営環境の変化等により、実際の数値と異なる可能性があります。